



# 住民主流の市政を! 川村 準 市政レポート

発行：さいたま変革の会 カンパは郵便振替口座：00170-9-386914 口座名義：さいたま変革の会 図：junkawamura1923@gmail.com

2017年  
8月特別号

連絡先  
〒336-0017 南区南浦和 1-27-11-107  
携帯 090-1404-2151



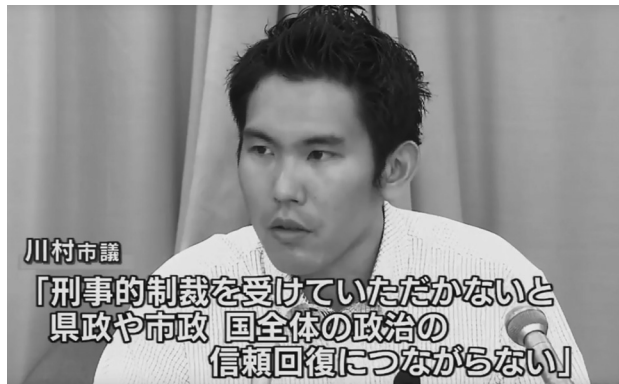
## 埼玉県議会 で政務活動費の不正が発覚 ゴマカシ許さず刑事告発した

埼玉県議会、沢田力議員（自民）の政務活動費の不正が発覚しました。事件を受け7月13日、私は浦和警察署に刑事告発を行いました。二度と不正を起さないために県議会、さいたま市議会ともに領収書をネット公開する改革が必須です。

### 不正額は計1200万円 領収書の偽造が判明

沢田力議員（以下、沢田県議）の政務活動費の不正額は約545万円に上りました。あるポスティング会社の領収書が沢田県議により偽造されていることが明るみになり不正が発覚しました。疑惑発覚の翌日の11日までに沢田県議は「以前送ってもらった白紙の領収書に自分で書いた」（埼玉新聞）と疑惑を認めました。沢田県議は不正分を返還し、12日に辞職しました。

ちなみに、埼玉県議会では政務活動費はまず会派（政党）に支給されます。



川村市議 「刑事的制裁を受けていただかないと県政や市政 国全体の政治の信頼回復につながらない」

刑事告発は複数のテレビでも取り上げられました（写真はテレビ）

その後、会派から所属する議員へ支給する仕組みです。自民党は沢田県議に虚偽の理由で政務活動費をだまし取られたという事で、沢田県議への刑事告発を検討していました。

### 議員仲間にかされた？ 自民党も説明責任あり

しかし、自民党の刑事告発は「検討」でとまり、「実行」する可能性は極めて低いと考えた私は13日に

刑事告発を提出しました。その後の新聞報道等を見ますと、市民オンブズマンの調査により、ポスティング会社の約545万円の不正だけでなく、政治チラシの印刷会社の領収書も約694万円偽造した疑いが発覚しました。合計すると約1239万円の不正を行ったことになりました。

### 不正防止のため ネット公開で市民の監視を

また、本日に大事なことは今回の政務活動費の不正の背景まで、県議会、警察ともにしっかり調査すること、二度とこういっただけでなく、政治チラシの印刷会社の領収書も約694万円偽造した疑いが発覚しました。合計すると約1239万円の不正を行ったことになりました。

### ネット公開が可能なれば、いつでも政務活動費の

領収書を閲覧できるため不正が行いにくくなります。また、仮に不正があっても発覚が早くなります。

### ネット公開の請願 市では1年たないうち

今回の事件を受けて、私は埼玉県議会に「領収書のネット公開を求める請願」を提出するため努力しています。

## 議員の賛否は市民に秘密？ 無責任な採決態度を許すな

国会でどのような法案が審議されているか、主だった法案であれば新聞やテレビ等でご存知の市民の方が多いと思います。

一方、市議会はどうでしょう。私のレポート特別号には、議会毎の議案と採決表（今号は3面）を載せています。

しかし、さいたま市議会の正式な広報紙である「ロクマル」には、議案の採決表が掲載されていません。そのため、公的な広報紙を読んでも、議会のごとどういった議案が上程されたのか、あるいは各会派（政党）

が議案にどんな賛否を下したのか分かりません。杉並では30年以上議員の採決態度を公表

そこで、私は市民の方の要望に応え、「広報紙に採決表の掲示を求める請願」を6月議会に提出しました。実は、多くの地方議会が既に広報紙に採決表を載せています。

また、2015年、国会では集団的自衛権を認める安保法の論議が激しくなっていました。民主党（当時）は安保法に反対しているに

も関わらず、さいたま市議会では民主系の「民主改革」が、「安保法の廃止を求める請願」の退席という行動を取っていました。

# 浦和の市役所を新都心に移転!? 合併時の約束、「文教都市」を守れ

さいたま市の本庁舎は浦和区にあります。「この本庁舎を新都心に移転する案が出てきています。しかし、移転は、合併時の約束、50億円の税金のムダ、県との連携が困難になる、浦和の特色の保持、この4点の理由から行つべきではありません。」

「合併促進決議」の精神を破壊することは、さいたま市の存在自体にノミを突き付けるものであり、許されるものではありません。6月14日、本会議の一般質問で追及しました。

## 合併前は旧3市議会が「浦和は行政中心」の約束

その後、2012年に新しい庁舎に関して審議するため、「本庁舎整備審議会」が設置されました。現在新庁舎の位置を審議している最中なのですが、7月20日の審議会では、新都心周辺に新庁舎を、という意見が複数出たようです。しかし、1995年に旧3市議会が可決した「合併促進決議」には、「全体としての均衡に十分配慮しながら、3市域それぞれの特性を活かし、複合的な機能

を備えたまちづくりを目指す（一部抜粋）」とあります。つまり、合併後も旧3市の地域特性を活かしていくべき、と述べているのです。また、その旧3市の特色とは、「与野は芸術中心、大宮は経済中心、浦和は行政中心（一部抜粋）」とあります。与野はさいたま芸術劇場もあり芸術の街、そして、大宮は様々な新幹線などが乗り入れる一大ターミナルの大宮駅があることから経済の街、最後に浦和は県庁があることから行政の街、と位置づけています。

「文教都市」の伝統を守るため役所は浦和に その後、関東大震災で東京から逃げた多くの文化人が浦和に住み、「文教都市」として知られるようになりました。文化人の多くも、東京に近いように、県庁もあるということで浦和の居住を決めた人が多いのではないのでしょうか。しかし、新都心に市庁舎

を建設した場合、工事費の約50億円という税金が無駄になる可能性があります。②県との連携。埼玉県庁とさいたま市役所が今は共に浦和にあります。しかし、市役所が新都心に行くこと、県庁と市役所が離れ、細かい調整に時間がかかります。今のご時世、電話やインターネットで連絡は行いやすくなっています。しかし、重要な話は面と向かって意思疎通を図ることが重要です。2015年に大阪でも府と市を一本化すべきである、といった大阪都構想が住民投票で図られました。

その時の議論としては、大阪市と大阪府での権限争いで話が多々進まないことがある、とのことでした。このように、埼玉県とさいたま市は、密に連絡を取らねばならないケースは少なくありません。

が移転されれば、市の予算重点配分エリアが新都心・大宮エリアに多く、反対にその他周辺エリアは少なくなり、浦和の「文教都市」を活かした政策が展開しにくくなる恐れがあります。以上、「合併促進決議」の遵守、税金のムダ遣いを許さない、県市の連携、浦和エリアの「文教都市」のさらなる発展、の4点から私は今後も浦和に市役所を残し、浦和エリアのさらなる発展を主張します。



伝統ある旧・浦和市役所が現在のさいたま市役所

## ●兄弟は、同一の保育園の通園を要望

日本全国では少子化が問題になっています。解決のためには、子どもが多く欲しい家庭には、子どもを多く産みやすい環境を整える必要があります。しかし、市民の方から兄弟で違う園に通っているため、送迎に2倍の時間がかかってしまい大変だ、との声が寄せられました。そこで、6月19日の保健福祉委員会で質問しました。

川村準 多子世帯（子ども2人以上の家庭）の場合、園が異なると送迎が大変だ。市としてはどう認識しているか。  
幼児未来部長 具体的な数は把握していないが、そのような状態が生まれてしまうことは認識している。

子どもが多く産みやすい環境づくりのため、兄弟は必ず同一の園に通えるようにするなどの改革が必要です。今後も、私は市民のため頑張ります。

## ●保育園の待機児童解消、他政令市より踏み込んだ政策を

保育園の待機児童の解消は緊急の課題です。そして、待機児童の解消のためには保育士の確保も大事です。政令指定都市では、今年度はじめ頃から大阪市、京都市、静岡市等々で、保育士自身が子どもを持って働き続けられるよう保育士の子どもの保育費を半額補助する政策を始めました。さいたま市でも、10月頃から同じ政策を始めようとして、6月議会で提出してきました。しかし、繰り返しになりますが、待機児童の問題は緊急の課題です。私は保育士の保育費を上限12万3千円までの半額の補助でなく、全額補助、つまり24万6千円以内なら全額補助すべきと予算委員会や本会議で主張しました。

今回の予算額は、全体で約1600万円です。そして、国の補助が約1400万円含まれています。仮に半額から全額の補助にしても、市の持ち出しは約1700万円です。自転車レース「さいたまクリテリウム」で毎年おおよそ3億円や芸術祭「さいたまトリエンナーレ」で10億円超の公金を使ったのに比べれば、市民の子育て政策に役立つということで全額補助は大きな意味があります。私は今後も、より市民のためになる税金の使い方のため、市に提言を続けていきます。

## ●幹線道路の渋滞で救急車が立ち往生、請願の力で解決へ

大宮駅東口に旧中山道が南北に縦断しています。南は吉野家大宮店から北は大栄橋までは自動車の駐車禁止場所になっています。しかし、駐車禁止は守られず、自動車が渋滞する時間帯に多くの自動車が駐車されている状況にありました（写真参照）。救急車も通過できなくなり、人命にもかかわります。私は市民の方の要望に応え、請願を提出しました。すると、請願を提出したことで役所が動いたのか、6月中旬ぐらいからこの駐車禁止場所に駐車する自動車はほとんどなくなったとのこと。もし南区で同じような交通事情や問題等ありましたら、お気軽にメール等でご相談のほど、お待ちしております。



渋滞で救急車まで立ち往生

# 自民の権力争いで市議会空転も

## 市民不在 自公民の談合で決着

6月30日、午前10時から始まった議会は翌日の7月1日の午前3時30分によく終わり、ここまで長引いた理由は分裂した自民党の議長ポストをめぐる争いが原因です。市政の議論より権力闘争が優先されたことは問題です。

トを独占していた自民党が議長を基本的に1年交代とする事で、多くの議員が議長になれるよう議会運営を牛耳っていたためです。しかし、桶本議長は2年たっても議長職を辞める気配が見えず、議長ポストを狙う自民党議員の堪忍袋の緒が切れたようです。結果、自民党会派は分裂しました。また、議長ポストが欲しい「自民真政」は、桶本議長をおろすため、議長不信任案を議会最終日の6月30日に準備しました。

議員が失踪したことにより、議会は混乱し6時間以上開けなくなりました。議会には市長はじめ市の職員も出席します。議長が失踪したため、職員の残業代が発生します。概算ですが、今回の議長の失踪で議会が長引いたことで、議会事務局の職員だけでも50万円以上の税金が残業代で浪費された形です。また、今回のケースは連絡が取れたにもかかわらず、桶本議長は病院に無断で行きました。議長として非常に無責任といわざるを得ません。私は不信任案に賛成することにしました。

### 雲隠れの桶本議長に事実上の「不信任」可決

その後、桶本議長が午後「緊急入院」したことで状況は変化します。議長は公用車で病院に向かったようです。公用車には専属の運転手がいて連絡が取れるにもかかわらず、午後の議会の日程を副議長に任せませんでした。

結果、桶本議長の信任決議が否決、事実上の「不信任」が賛成多数で市議会を



「不信任」を突き付けられた桶本議長



桶本議長の後任議長になった新藤議員

### 2017年6月議会の会派別議案賛否一覧表

議案の内容	無所属		自	自	公	民	共
	川村	吉田					
平成29年度一般会計補正予算(2)赤城少年自然の家解体工事延長	×	×	×	×	×	×	×
平成29年度一般会計補正予算(3)	×	×	×	×	×	×	×
平成29年度国保事業特別会計補正予算(1)	×	×	×	×	×	×	×
平成29年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(1)	×	×	×	×	×	×	×
平成29年度介護保険事業特別会計補正予算(1)	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認(消防団員の公務災害補償の改正)	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認(軽自動車税のグリーン化特例)	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認(国保税の控除枠拡大)	○	○	○	○	○	○	○
美園コミュニティセンター(緑区)の住所変更	×	×	○	○	○	○	○
雇用保険法の改正に伴う職員退職手当条例の改正	○	○	○	○	○	○	○
市税条例の改正(市民税の増税と県民税の減税など)	○	○	○	○	○	○	○
雇用保険法の改正に伴う教職員の退職手当条例の改正	○	○	○	○	○	○	○
美園小学校と美園図書館(緑区)の住所変更	○	×	○	○	○	○	○
小学校での教員の指導の事実に関する第三者委員会の廃止	○	○	○	○	○	○	○
情緒障害児短期治療施設を児童心理治療施設に名称変更	○	○	○	○	○	○	○
国保税条例の改正(台湾との二重課税回避の法律改正に伴うものなど)	○	○	○	○	○	○	○
浦和美園で順天堂大学病院の用地購入(69億2376万円)	×	×	○	○	○	○	×
浦和西体育館の指定管理者の社名変更(2件)	○	○	○	○	○	○	○
市道の認定・廃止(2件)	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦(3件)	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員長の任命(細田真由美氏)	×	×	○	○	○	○	○
教育委員の任命(大谷幸男氏)	×	×	○	○	○	○	×
監査委員の選任(大矢幸子氏)	×	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任(工藤道弘氏)	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任(添野ひみ子議員)	○	○	○	○	○	○	■
監査委員の選任(小森谷優議員)	○	○	○	○	○	○	○
赤城少年自然の家解体工事契約(3億4478万円)	×	×	○	○	○	○	×
★六日町山の家にエレベーター設置を	○	○	×	×	×	×	○
★写真写真的改ざん取り締まりを	○	○	×	×	×	×	×
★農業者戸別所得補償制度の復活を国に求める意見書を	○	○	×	×	×	×	×
★市のHPに「記者への情報提供資料」の掲載を	○	○	×	×	×	×	×
★会計規則の見直しを	○	○	×	×	×	×	×
★市コールセンターの業務委託契約を適正に	×	○	×	×	×	×	×
★職員の旅費に関する条例などの見直しを	○	○	×	×	×	×	×
★給付型奨学金制度の創設を	○	○	×	×	×	×	○
★義務教育費の完全無償化を	×	×	×	×	×	×	○
★国保の埼玉県単位化に伴う請願	○	×	×	×	×	×	○
★東西交通大宮ルートの需要予測や総事業費の精密な算出を	×	○	△	×	×	×	×
★委員長報告は委員長自らが作成を	○	○	×	×	×	×	×
★旧中山道の駐停車禁止対策の徹底を	○	○	×	×	×	×	○
★専決処分の制度改善を国に求める意見書を	○	○	×	×	×	×	○
★市議会HPに請願に関する採決態度の掲載を	○	○	×	×	×	×	○
★市議会の広報紙に採決表の掲載を	○	○	×	×	×	×	×
★市議会の会議録に議員が所属する会派の掲載を	○	○	×	×	×	×	○
★議会で退席時に討論を行うことを可能に	○	○	×	×	×	×	×
★いじめ対策の取り組み強化を	×	○	×	×	○	×	×
市立病院工事契約の調査に地方自治法第98条適用	×	×	○	○	○	○	○
【否決】桶本大輔議長の信任決議	×	×	△	○	×	△	△
7月10日までの会期延長	○	○	△	○	△	○	×
桶本大輔議長の議長辞職の承認	×	×	○	○	○	○	○
桶本前議長の功績を評価する決議	×	×	○	○	○	○	△
請願『政務活動費の領収書のネット公開を』の継続審査	×	×	○	○	○	○	×
請願『大宮駅西口に公衆トイレの設置を』の継続審査	×	×	○	○	○	○	×
請願『浦和美園への順天堂大学病院進出に積極的支援を』の継続審査	○	×	○	×	○	○	○

※表の下4行の△は部分採決部分の採決人数は、自民14人、自民真政7人。  
 ○賛成 ×反対 △退席 ■賛成15、退席1(添野) □賛成10、退席1(小森谷)  
 ◎議案の提出議員と議員の紹介議員が所属する会派 ●賛成1(大木)、反対11  
 ☆委員会提出議案と議員提出議案 ★市民が提出した請願 ▲退席10(井上は議長代行)  
 副議長選挙結果 井上(公明)50 鳥海(共産)8 吉田(無所属)2  
 議長選挙結果 新藤(自民真政)36 帆足(自民)16 白葉7  
 △反対13、退席1(桶本) ▼賛成13、退席1(桶本)

桶本議長は退任を決意しました。その後、桶本議長の辞職との取引材料なのか分りませんが、議会運営委員会が提出議案で「桶本議長の功績を評価する決議」が採決されることになりました。私も吉田一郎議員は「桶本議長を評価する決議」に反対しました。

しかし、桶本議長がいる自民はともかく、数日前に桶本議長への信任を否決した民進改革、公明、自民真政等が賛成、共産は退席と言いつ形で議場から逃亡し、可決してしまいました。

政争で税金を浪費した挙句、どこかの独裁国家のような決議に賛成するのは問題です。今後も私は市民の視点から闘っていきます。

■美園コミュニティセンター (緑区)の住所変更 岩槻に地元と関係ない「美園」の地名をつけることは歴史の経緯を無視するものです。

■教育委員会委員長の任命 マンモス校問題の取り組みに熱心でないため反対。

■監査委員の任命(大矢幸子氏) 元職員の監査委員への天下りに反対。

■市コールセンターの業務委託契約を適正に 請願内容と市の説明で、一部齟齬があったため反対。

■義務教育費の完全無償化を 内容は給食費の無料化を求めるもの。低所得世帯は就学援助制度で実質無償で採決すべきです。

■政務活動費の領収書のネット公開を、大宮駅西口に公衆トイレの設置を」の継続審査 ともに今議会

通過しました。独裁国家を真似る桶本議長を「評価する決議」議長への「不信任」を議会は突き付けたわけですが、実は桶本議長は議長を必ずしも辞めなくて良いのです。例えば、国会の総理大臣への「不信任」は可決されたら、総理大臣は内閣総辞職か衆議院の解散を選択することになります。

一方、今回は議会が、自分たち立法府のトップである議長に対する「不信任」です。現行法では、議長への「不信任」はあくまでも勧告であり、法律上は強制的に議長を辞職しなくてはなりません。

しかし、7月10日、桶本

平成29年度一般会計補正予算(2)、赤城少年自然の家解体工事契約 調査不足で追加の費用が発生した議案。所管の連携不足で生じた追加費用です。失敗が繰り返されているため反対。

平成29年度一般会計補正予算(3)、浦和美園で順天堂大学病院の用地購入 病院側が、赤字確実な埼玉高速鉄道の北への延伸を要望しているため反対。

平成29年度国保事業特別会計補正予算(1)、平成29年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(1) 4面参照

桶本議長への信任を否決した民進改革、公明、自民真政等が賛成、共産は退席と言いつ形で議場から逃亡し、可決してしまいました。

政争で税金を浪費した挙句、どこかの独裁国家のような決議に賛成するのは問題です。今後も私は市民の視点から闘っていきます。

桶本大輔議長の信任決議 7月10日までの会期延長 桶本大輔議長の議長辞職の承認 桶本前議長の功績を評価する決議 請願『政務活動費の領収書のネット公開を』の継続審査 請願『大宮駅西口に公衆トイレの設置を』の継続審査 請願『浦和美園への順天堂大学病院進出に積極的支援を』の継続審査

## 川村準が反対した議案

化されていることから反対。東西交通大宮ルートの需要予測や総事業費の精密な算出を、浦和美園の調査が含まれていないため反対。

いじめ対策の取り組み強化を、いじめゼロは教育委員会にいじめの隠いさをさせてしまいがちです。いじめの被害をなくす「いじめの実害ゼロ」を訴えました。

市立病院工事契約の調査に地方自治法第98条適用 4面参照

桶本大輔議長の信任決議 (関連計3議案) 上記の記事参照

# 国民保険 保険料が1.4倍(年6万円増)に!? 格差是正を訴え、値上げに反対

国民健康保険の仕組みが来年4月から大きく変わります。さいたま市では最終的に保険料が従来の1.4倍になる可能性があります。私は議会でも保険料値上げはすべきでない」と主張しました。

国民健康保険(国保)の制度が来年度から変更されることは存知でしょうか。今まで国保の主体は市町村でした。しかし、来年4月以降、主体が都道府県になり、市町村は事務を担うこととなります。

それに伴い、国保の基本設計を、一般財源(市の財源)からの繰り入れを減らして自立した会計にするため、市民の保険料を従来より高くするべく算定を行っています。

現在も算定を行っており、9月にも3回目の算定結果が出る予定です。2回目の算定まででは、さいたま市は保険料の1.4倍の値上げが最終的に行われる可能性があります。

2015年度の1世帯当たりの平均保険料は15万8654円でした。仮に1.4倍の値上げが行われると約22万2千円に上がります。

**英米でも左派が躍進 格差是正が国際トレンド**

2019年10月に予定されている消費税の10%引き上げは凍結(中止)すべきだ、との提言も出されています。このように、本格的な景気回復はまだ先です。また、むやみに保険料の引き上げが行われると、払いたくても払えない市民が増えてしまいます。その結果、未納者が増え、その財源が厳しくなり、国民皆保険制度が崩れてしまうこととなります。

## 市職員、議員は給与増も高齢者の福祉を削減

6月議会では、高齢者関連の実質的な福祉削減の議案が2つ提出されました。一つは、70歳以上の高齢療養費制度の上限を引き上げることに関連する議案です。もう一つは、後期高齢者保険に軽減措置を削

こととなります。昨年アメリカ大統領選挙や今年のイギリス総選挙では、格差是正を訴えるサングラス候補や英国労働党が躍進しました。このように、昨今の世界情勢の流れは格差是正です。私は6月議会に提出された「国民健康保険制度の埼玉県単位化に伴う請願」に賛成、保険料の値上げには反対だ、と主張しました。

また、日銀の物価目標が先送りされたように民間の経済は回復していません。それにも関わらず、さいたま市では職員給与は過去3年連続で増額し、市長や副市長、議員の報酬も同じく過去3年連続で増額した結果、累計で約18億円も税負担がアップしています(私は職員給与、議員と市長等の報酬アップいずれも反対しました)。

市民の負担増をお願いするならば、政務活動費の改革をしつかりやり、官民の給与格差を是正してから、お願いするのが順序です。「高額療養費の算定基準に伴うシステム改修」は民進改革、自民、公明、共産、自民真政、吉田一郎議員、高子議員が賛成、「後期高

## アスベスト健康調査 「製造工場の存在を隠ぺいしたら、目的を果たせないのではないか？」

アスベスト製品の製造工場がかつて中央区にありました。周辺の住民向けに市は健康調査を開始しました。しかし、その告知方法はアスベスト調査を熱心にやると感じられないものでした。

アスベスト(石綿)は、「静かな時限爆弾」とも表わされています。25〜50年後に悪性の中皮腫(ガンの一種)などが見つかるなど、年数が相当経ってから症状が出るのが特徴です。さいたま市では7月からアスベストの健康調査の申し込みが始まりました。

告知で工場に一切触れず

また、議員の報酬も同じく過去3年連続で増額した結果、累計で約18億円も税負担がアップしています(私は職員給与、議員と市長等の報酬アップいずれも反対しました)。

## 立院工事 14億円高い業者へ発注!? 疑惑解明は100条委で

緑区三室にあるさいたま市立病院の増改築工事が2020年1月の開院へ向けに始まりました。しかし、増改築にあたり入札で不透明な点があるとの疑惑が浮上りました。6月議会の代表質問で自民真政の関根信明議員(北区)がこの入札に関し、疑問を呈したのです。

いわく、一番高い価格を提示した業者が選ばれているのはおかしい、選考基準に疑問点が多い等々です。代表質問の後、複数の委員会でも質疑が行われた結果、今回の業者選定に関して調査する専門の委員会を作ることになりました。

既に質問は本会議や保健福祉委員会等で多数行っています。選定された業者と1番低い価格を提示した業者の価格差は約14億円もあります。今回の選定が不透明だという指摘的を得ていけば市民の血税が無駄に使われたこととなります。

しかし、募集用紙には、調査は1982年以前に中央区、大宮区に住んでいた人が対象です、としか記載されていません。どうしたことでしょうか。元々、新都心駅の北西、現在のさいたまスーパードリーナの北側に日本エタニックパイプ社(以下、エタニック社)の大宮工場がありました。このエタニック社では、

石綿セメント管を製造していました。つまり、今回の健康調査はエタニック社の周辺に住んでいた方が健康被害を受けていないか、の調査ということになります。しかし、募集用紙には、エタニック社がアスベストを使用していた事実も、その工場の周辺に住んでいた人の調査ということも書かれていません。

6月19日の保健福祉委員会でも質問しました。私は今後も市民の健康問題やアスベストに関し、しっかりと活動していきます。

川村準 募集用紙にはエタニック社のアスベストの話

100条委員会では、虚偽答弁は罰せられます。また、

た、書類提出も強制力があります。一方、98条委員会には強制力はありませんが、虚偽答弁については法的に罰則がありません。そこで病院建設の業者選定の98条委員会を設置するにあたり、質問しました。

川村準は、市長から支給される政務活動費(年間408万円)を受け取らずに活動しています。